

麻機遊水地に侵入した特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の駆除計画案

■目的

麻機遊水地第3工区に侵入したナガエツルノゲイトウの拡散を止める

■方法

影響・効果・人数・場所等の条件を考え、遊水地内のナガエツルノゲイトウを駆除する。

今回確認できたナガエツルノゲイトウは、管理道沿いの池沿岸部に約30m×1m程度の群落となっているものと、管理道内の陸地部の5m×10m程度の範囲に他の植物と混ざって生育している状態である。対象箇所は遊水地フェスタのカヌー発着場や柴揚げ漁の利用があり、イベント時にナガエツルノゲイトウが残っていると拡散の要因になりやすいと考えられる。今回は、2024年10月26日に予定している遊水地フェスタの前に少人数で行い、実施した場所の経過観察をするとともに、新たに入りこんでいる個体がないか注意し、見つけ次第駆除していく。

■ナガエツルノゲイトウの駆除実施

実施日：2024年10月12日（土）8：30～16：00 を予定します。

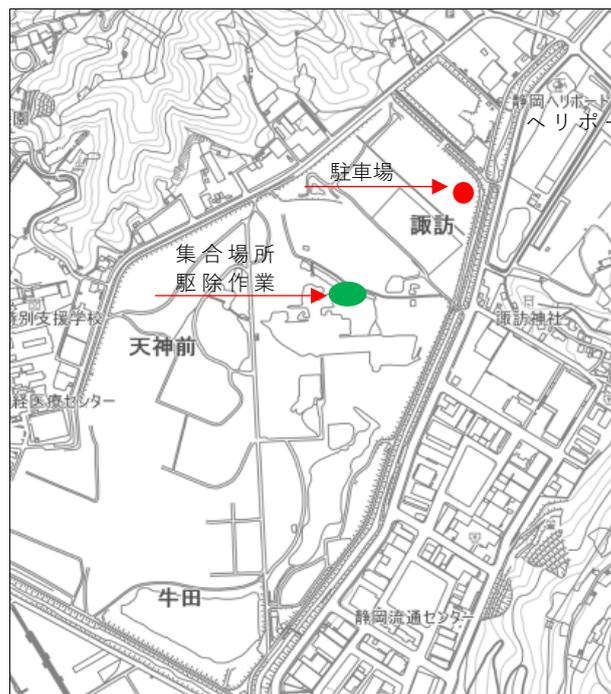
日程：8:30 現地集合

説明後、配置について作業。

駆除した植物体は逸出しないようガラ袋で包み、ビニールシート上へ集める。

10月15日（火）に沼上清掃工場へ運搬は車両により処分場へ搬出。

集合場所



参加者：常葉大学浅見研究室、静岡県環境アセスメント協会、(株)自然回復、麻機ウェットランドクラブ、(一社)グリーンパークあさはた、静岡市